# 事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部下水道課		■担当	当係	集落排水係	
■評価事業名称	使用料及び分担金に関する事務					
■事業開始年度						
■評価事業コード	070500 - 574 ■会計区分 農業集落排水特別会計					
	■政策 05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり					
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策	施策 02 暮らしを支える上下水道の充実				
	■施策	02 適正な汚水処理の推進				
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策			政策		
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの					
■法令等の名称						
■関連計画の名称	関連計画の名称					
■事 業 の■目的と概要	事業および維持管理の推進。使用料、分担金の請求および収納					

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01 使用料及び 分担金に関 する事務	供用開始地区 および事業実 施地区	12地区の使用料徴収事務、 <b>贷</b> 担金未納 者の徴収	使用料 44,226件

## 3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費					
人 件 費	6,031	5,433	6,106	6,683	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	6,031	5,433	6,106	6,683	

#### 4. 評価指標等の状況

指 コ-	標指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	使用料収納率	0.988	0.989	0.993	0.994	現年度分 99.7% <b></b>
02	分担金収納率	0	0.028	0.167	0.036	滞納繰越分 3.6%
03	収納率	0.967	0.969	0.977	0.978	

使用料は概ね順調である。分担金は過年度の未納分であるが納付があった。

問題点·課題等

分担金の収納率を向上させる必要がある。

#### 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

-■目標達成状況 -

○ A. 順調

達成状況の分析

<ul><li>● B. 概ね順調</li><li>○ C. 遅れている</li></ul>			
<ul><li>□1. 直接的な受益者の範囲 </li><li>□ 不特定多数に及ぶ</li><li>⑤ 特定されるが多数に及ぶ</li><li>○ 特定少数に限定される</li></ul>	<ul><li>一 2. 事業廃止の影響 一</li><li>○ 大きな不利益やリス</li><li>⑥ ある程度の不利益や</li><li>○ 不利益やリスクは小</li></ul>	クが生じる (ウリスクが生じる (	. 国・県・民間との競合関係の有無 ― 類似の事業はない 類似の事業はあるが競合はない 類似の事業があり競合する
- 4. 事業へのニーズの変化	<ul><li>● 順位が高</li><li>● 順位が中</li></ul>	程度	- ○ 6. 施策の優先度(市民意識調査) ○ 順位が高い ○ 順位が中程度 ○ 順位が低い
<ul><li>7. 他市町村に比較しての優位性</li><li>分先進的またはユニークな事</li><li>⑥ 他と同程度の事業である</li><li>○ 遅れている事業である</li></ul>	業である	代替性 の拡充は難しい の拡充が十分に可能 実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 今以上の効率化や改善は難しい ③ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ○ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2, 集排事業および施設維持管理推) 利益やリスクを生じる。使用料・分 民ニーズも変わらない。よってこの	進のためには、この事業廃止は 担金の請求および収納のため	ー ■今後の方向	<ul><li>□ IV. 廃止·休止</li><li>□ V. 完了</li></ul>